

平成21年度

宗谷シーニックバイウェイ活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題
5. 平成20年度活動報告への助言に対する状況報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルートの名称: 宗谷シーニックバイウェイ	報告者: 宗谷シーニックバイウェイルート代表 岩間 幹生	報告年月: 2010/3/31
----------------------	------------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
景観	雄大な自然景観及び宗谷らしい産業景観を魅せる	景観趣向に応じたビューポイントの発掘及びマップの作成	—	—	—	—	—	—	自分達の住んでいる地域を美しくすることで来訪者に対する”おもてなし”の心を表現する活動として清掃・植栽活動を行っている。 また捨てられている流木を利用したプランターづくり、冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベントも行っている。 更に宗谷らしい道路景観を念頭に道路標識のあり方等について検討会を開催し意識醸成した。 今後、清掃・植栽活動については団体同士で連携を取り地域全体で取り組めるような体制づくりを目指したい。
		景観のための地場産業との連携	—	—	—	—	—	—	
		環境保全を兼ねた清掃活動	1	クリーンキャンペーンしり	利尻町建設協会・運輸協会利尻トラック部会	平成21年4月28日	約100名	SY- 2	
	魅せるための景観形成	春・夏・秋の季節に応じた植樹活動	2	稚内空港線植樹帯維持活動	フラワーマスター稚内	平成21年5月30日	約50名	SY- 3	
		アイスキャンドルやスノーキャンドルによる冬の色彩り	3	彩北わっキャナイト2010	稚内みなとまちづくり懇談会	平成22年2月14日	約600名	SY- 14	
		流木を活用したプランター作り	4	彩りプロジェクト2009	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成21年6月27日	約200名	SY- 7	
	より良い景観整備を目指す	商業看板等の規制など景観整備・保全のためのルール作り	5	道路付属物の景観検討	宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会	平成21年11月6日、平成22年2月22日	11名	SY- 12	
		地元人としての『慣れ』から脱却し、宗谷を再認識するための勉強会の開催	6	「道路」「移住」セミナー	宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議	平成21年6月5日	62名	SY- 5	
		地域コミュニケーション形成のための、ボランティアの育成	—	—	—	—	—	—	
環境	住民及び観光客の双方にプラスとなる自然環境及び経済(財布)の両立	宗谷シーニックマイレージ等オリジナルプログラムの提案	—	—	—	—	—	—	海岸清掃については平成17年より継続的に実施し、参加者数の規模も年々増えている。 外来種混入防止や除去作業についての勉強会も行った。 今後も、離島の外来種混入防止やCO2削減(カーボンオフセット)やなど環境配慮の社会情勢に連動した活動メニューを継続的に実施していく必要がある。
		観光客への啓発活動	—	—	—	—	—	—	
	自慢できる自然・雄大な自然景観の保全	環境保全のためのルール作り	7	環境意識の啓発活動	NPO法人映像コミュニケーション・ムーブユー	平成22年3月9日	7名	SY- 15	
		CO2削減のための植林及び植栽活動	—	—	—	—	—	—	
		フェリー乗り場での泥落とし等外来種混入防止活動の実施	—	—	—	—	—	—	
		環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動	4	彩りプロジェクト2009	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成21年6月20日	約200名	SY- 7	
		道路等に散乱するゴミ処理問題に対する提案	—	—	—	—	—	—	
	次世代が安心で豊かな生活を送れる地域づくり	宗谷の素晴らしさに対する認識向上及び啓発のための勉強会の開催	8	環境フォーラム	宗谷シーニックバイウェイルート景観・環境分科会	平成21年10月6日	約50名	SY- 11	
		地域の将来を担う子供たちへの教育活動	—	—	—	—	—	—	
情報	宗谷人の心・温かさを感じる管内での情報発信	観光案内所及び情報ボランティア等コミュニケーションによる情報提供	9	観光案内所情報交換	宗谷シーニックバイウェイ情報分科会・各観光協会	平成21年6月1日(月)～9月30日(水)	71名	SY- 4	エリア内の観光情報について各々観光協会同士が連携して情報交換をし、対外的に情報発信している。またルート内メンバー相互の情報共有についてもニュースレター等にて実施している。今後、地域内での連携事業をより密にしていくなめには、各々の活動団体が自主的に情報発信していく必要があるのと、それらを効率良くまとめる的確に発信していく地域全体の情報管理体制を構築していくことが必要と考える。
		情報ボランティア等人材の発掘及び育成	—	—	—	—	—	—	

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
情報	広報戦略としての宗谷シーニックバイウェイデザインの統一	宗谷らしいシンボリックなデザインの提案	H18完了						エリア内の観光情報について各々観光協会同士が連携して情報交換をし、対外的に情報発信している。またルート内メンバー相互の情報共有についてもニュースレター等にて実施している。今後、地域内での連携事業をより密にしていくためには、各々の活動団体が自主的に情報発信していく必要があるのと、それらを効率良くまとめた確に発信していく地域全体の情報管理体制を構築していくことが必要と考える。
		ルート及び情報発信場所における看板等の設置	—	—	—	—	—	—	
	既往の情報発信ツールを活用したオンリーワンな情報発信	既存ツール(さいほくネット等)及び紙媒体(ポスター等)を活用した情報発信					—		
		分科会活動及び団体活動の情報共有・連絡のためのシステムづくり	10	ニュースレターの発行	宗谷シーニックバイウェイ事務局	平成21年度	—	SY- 1	
		オンリーワンな情報発信内容・方法の提案	—	—	—	—	—	—	
		情報収集方法の確立に向けたルールづくり	—	—	—	—	—	—	
観光	観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり	空港やフェリーターミナル等宗谷の玄関口における花壇・プランター等の整備	—	—	—	—	—	—	継続的に行われているイベントのほかに、本道と離島とが連携したツアーが好評を得ている。これらは活動団体同士の連携により行われているものもあり、更に広がりを見せていくべきものとする。今後、国内外問わず対外的にPRしていく必要があるものとする。
		「歩いて逢う」をテーマとしたフットパス等の参加型・体験型メニューづくり	11	最北フラワーマラソン大会	最北フラワーマラソン大会実行委員会	平成21年6月6日	218名	SY- 6	
		稚内北防波堤ドーム及び利尻のライトアップ等第一印象のアピール	3	彩北わっキャナイト2010	稚内みなとまちづくり懇談会	平成21年2月13日	約600名	SY- 14	
		景観趣向に応じたビューポイントマップの作成	—	—	—	—	—	—	
		ビューポイントを効果的に結ぶルートの策定	—	—	—	—	—	—	
		三脚台の設置及び大駐車場を備えたカメラ撮影ポイントの整備	—	—	—	—	—	—	
		利尻島の桜等の植栽活動	—	—	—	—	—	—	
		景観整備及び環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動	4	彩りプロジェクト2009	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成21年6月20日	約200名	SY- 7	
	『種』から育てる新たな観光の創出	大牧草地を活用したパークゴルフ等のグリーンツーリズムの実施	—	—	—	—	—	—	
		物産等の地域限定商品の発掘及び供給システムづくり	12	日本海VSオホーツク海グルメバトル	北防波堤グルメまつり実行委員会	平成21年9月20日(日)～9月22日(火・祝)	13680名	SY- 10	
		外国人観光及び教育・体験旅行の誘致	—	—	—	—	—	—	
	シーニックバイウェイ活動の継続及び地域への浸透	活動継続に向けた意識改革のための勉強会の実施	13	観光協会長サミット	宗谷シーニックバイウェイルート観光・情報分科会	平成21年3月、平成21年8月	10名	SY- 8	
		シーニックバイウェイ活動に対する地域への浸透のためのシンポジウム等の開催	—	—	—	—	—	—	
		地域の将来を担う子供たちへの教育活動を通じた地域づくり	—	—	—	—	—	—	
	観光振興・地域づくりイベント		14	2009WAKKANAIみなとコンサート	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	平成21年8月23日	約1,000名	SY- 9	
			15	ポニーを走らす会	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	平成21年2月7日	約200名	SY- 13	

宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 1

ニュースレターの発行

【概要】 イベント等が開催されたときに
ニュースレターを発行し、ルート
内の情報共有を図った。

今のところ、1号発行した。

【日時】 平成21年度

(※第1号は4月24日・発行)

【場所】 メール

→ 宗谷シーニックバイウェイ
ルート内

【主催】 宗谷シーニックバイウェイ事務局



異動

春 といえば官公庁をはじめ異動が多い時期です。宗谷シーニックバイウェイ関係者も随分変わりました。

- ・ 北星大学の森谷さん 名古屋に移動
 - ・ 札文町の川村さん 初泊野原所に異動
 - ・ 稚内開港池田さん 課内異動 (担当変わる)
 - ・ A N A 総研河瀬さん 札幌支店へ異動
 - ・ 環境省小関さん 本署 (東京) 異動
- 新しく担当されるのは
- ・ 札文町は産業課松田圭章
 - ・ 稚内開港は道路課の西條さん・二階堂さん
 - ・ 環境省は千田さん
- 皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

報告① 合同キャンペーン (1/28)

観光分科会で今年度も6つの観光協会が東京 (1/28) ・名古屋 (1/29) の地で合同キャンペーンを実施してきました。

100年に一度といわれる不況のなか、積極的な取り組みをしようと頑張っていました。

報告② ボニーを走らせよう (2/8)

女性ネットワークの会 (代表高橋さん) たちは、この冬雪が降る地域にいるボニーによる馬そり体験を副都市場にて実施され、多くの子どもたちに喜ばれていました。

報告③ 元氣再生事業 (3/16)

シ ンガポールからお越しになったお客様を「地方の元氣再生事業 外国入ドライブ観光総合支援プロジェクト」としてお迎えをしました。3月16日に留萌から入られて18日に旭川へ向かう2泊3日の事業でした。北門神社で安全祈願のご祈禱を行い、まだ雪が降る様内でスノーシューを牽引していただいたり、鮎川湖の実体験、周辺のドライブ観光などを楽しんでもいただきました。



豊原町では牛乳会社を見学したのですが、シンガポールには牛乳工場がないため大変興味を承されました。また、川島旅館さんで白いプリンを食べて感動していました。一行は賑わっていたようですが私たちが私たちがどのようなおもてなしが大事なのか大変勉強になりました。

報告④ フットパス検討会 (1~3月)

トレッキング・ウォーキングなど「歩く」ことでの地域体験 (観光) が全国的に人気が出てきました。特に「フットパス」は急上昇中。そこで本格的にフットパスを学び、宗谷シーニックバイウェイエリアに点在するフットパスコースの課題や今後の活用について4回に分けて勉強会・検討会が行われました。

まず、北海道エコネットワークの小山崎さん (写真) をお招きしまして「フットパスの魅力」と題してセミナーを開催しました。その後も宗谷シーニックバイウェイエリア内の各コースでガイドや活動者にも関わっていただき、コースの魅力整理、遊んでいる課題の抽出、今後の使い方、ルールなどについて検討会を重ねてきました。

報告⑤ ルート運営代表者会議 (3/25)

ルート運営代表者会議が3月25日に行われました。そこでは今年度の各団体の取組みが報告されました。そして次のことが決定しました。

- ① 景観・環境・情報・観光で2つの分科会に再編成しました。
- ② 新しく稚内歴史まち研究会 (代表: 富田博司) さんが加盟されました。

【ひとこと】

イベント・事業情報をお待ちしています。



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 2

クリーンキャンペーン りしり

【概要】 利尻町一円の沿道と自然公園等の清掃（ゴミ拾い）を行った。町内の美化に貢献し、数年続いている活動であるが、今後も継続して取り組む予定である。

【日時】 平成21年4月28日（火）

【場所】 利尻町内

【主催】 利尻町建設協会・運輸協会利尻トラック部会

【協力協賛】 利尻町観光協会

【参加人数】 約100名



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 3

稚内空港線植樹帯維持活動

- 【概要】 稚内空港線（稚内空港前）の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。
- 【日時】 平成21年5月30日（土）
- 【場所】 稚内空港線（稚内空港前）
- 【主催】 フラワーマスター稚内
- 【協力協賛】 稚内土木現業所、宗谷建設青年会、稚内開発建設部
- 【参加人数】 約50名



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 4

観光案内所情報交換

- 【概要】 情報分科会の連携事業として、6月～9月の4ヶ月間、毎月初日のマンスリー情報（計4回）、日祝臨休を除く毎日のデイリー情報（計92回）を計71名・団体に配信した。イベント・花・グルメ情報（月毎・日毎）、トピックス（月毎）の他、翌日までの天気予報や景色の情報（日毎）などの観光情報を日々流し、交換した。
- 【日時】 平成21年6月1日（月）～9月30日（水）【※日曜祝日及び臨時休業時は休刊】
- 【場所】 メール→宗谷シーニックバイウェイルート内
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイ観光・情報分科会、稚内・利尻富士町・利尻町・礼文町・豊富町・猿払村 各観光協会

◆◆ 2009年8月 今月のルート内情報 ◆◆
SOYA Scenic Byway Information at August 2009

★★ 2009年8月1日・2日のルート内情報 ★★
SOYA Scenic Byway Information

稚内市 Wakkanai City	豊富町 Toyotomi Town	猿払村 Sarufutsu Village	利尻富士町 Rishirifuji Town	利尻町 Rishiri Town	礼文町 Rebun Town
情報提供元 TEL: 0162-24-1216	情報提供元 TEL: 0162-82-2100	情報提供元 TEL: 01635-2-3134	情報提供元 TEL: 0163-82-2201	情報提供元 TEL: 0163-84-2349	情報提供元 TEL: 0163-86-2655
トピックス Tapix	トピックス Tapix	トピックス Tapix	トピックス Tapix	トピックス Tapix	トピックス Tapix
イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information
花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information
グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information

ルート内はセーフティ&エコドライブで！
SOYA Scenic Byway

稚内市 Wakkanai City	豊富町 Toyotomi Town	猿払村 Sarufutsu Village	利尻富士町 Rishirifuji Town	利尻町 Rishiri Town	礼文町 Rebun Town
情報提供元 TEL: 0162-24-1216	情報提供元 TEL: 0162-82-2100	情報提供元 TEL: 01635-2-3134	情報提供元 TEL: 0163-82-2201	情報提供元 TEL: 0163-84-2349	情報提供元 TEL: 0163-86-2655
1日の天気予報 Weather Forecast	1日の天気予報 Weather Forecast	1日の天気予報 Weather Forecast	1日の天気予報 Weather Forecast	1日の天気予報 Weather Forecast	1日の天気予報 Weather Forecast
2日の天気予報 Weather Forecast	2日の天気予報 Weather Forecast	2日の天気予報 Weather Forecast	2日の天気予報 Weather Forecast	2日の天気予報 Weather Forecast	2日の天気予報 Weather Forecast
グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information	グルメ情報 Gourmet Information
花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information	花の情報 Flower Information
イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information	イベント情報 Event Information
景色の情報 View Information	景色の情報 View Information	景色の情報 View Information	景色の情報 View Information	景色の情報 View Information	景色の情報 View Information

【1日の入り/2日の目の出】
日の入り: 19:02 / 日の出: 4:18

※来曜は、ルート内「入れない」 おやみに「捨てない」 これ以上「拾わない」

SOYA Scenic Byway

「道路」・「移住」セミナー

【概要】 費用便益という道路事業の評価基準によって「道」が地域の生活を守り育てることが厳しく成りつつある現在、この地域にとって真に必要な道路についてもう一度新たな視点で考える。また、地域活性化は移住・交流だけでなく産業間の連携という事がキーワードとなっている現在、地域活性化のメニューと産業との関わり方について学ぶ。これらのテーマに基づいた識者を招へいし、講演いただいた。

【日時】 平成21年6月5日（金）14:30～16:30

【場所】 稚内合同庁舎 3階会議室

【主催】 宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議、未来のくらしと宗谷路（ネットワーク）を考える会

【参加人数】 62名



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 6

最北フラワーマラソン大会

【概要】 礼文観光協会も協賛して記念品（町外参加者のみ）を提供している。翌日の利尻島一周マラソン（利尻島悠遊賢人G ※ ゆうゆうらんになぐ）とも連携して実施している。

【日時】 平成21年6月6日（土）

【場所】 礼文島内

【主催】 最北フラワーマラソン大会実行委員会

【協力協賛】 礼文町観光協会・宗谷シーニックバイウェイ

【参加人数】 218名



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 7

彩りプロジェクト2009

- 【概要】 夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。
- 【日時】 平成21年6月20日（土）海岸清掃と流木集め、
6月27日（土）流木プランター制作
- 【場所】 （海岸清掃と流木集め）夕来海岸
（流木プランター制作）風のがっこう稚内
- 【主催】 稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内
- 【協力協賛】 環境省、稚内開発建設部、稚内土木現業所、稚内市、宗谷建設青年会、稚内測量設計協会、ほくでん、北星学園大学、稚内高校、稚内商工高校、稚内大谷高校、他
- 【参加人数】 約200名



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 8

観光協会長サミット

- 【概要】 宗谷SBWエリアの6観光協会長が集い、エリア内観光について行政の枠を越えて協議を行い、東京・名古屋合同PR事業やチャーター機受入事業等を行っている。
- 【日時】 平成21年3月、8月
- 【場所】 稚内市
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイルート観光・情報分科会
- 【参加人数】 8～10人

旅行会社研修（2回）



東京・名古屋 観光誘致活動（3回）



2009年 チャーター機受入事業



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 9

2009 WAKKANAI みなとコンサート

【概要】 稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドーム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。

【日時】 平成21年8月23日（日）11:00～16:00

【場所】 北防波堤ドーム

【主催】 稚内のみなとを考える女性ネットワーク

【協力協賛】 稚内開発建設部、稚内市、FMわっぴー、稚内港湾事務所工事安全連絡協議会、北海道みなとの文化振興機構、他

【参加人数】 約1,000名



日本海VSオホーツク海グルメバトル

- 【概要】 地理的に日本海とオホーツク海に挟まれた稚内で、それぞれの海で水揚げされる食材を使った大鍋を食べ比べしてもらうイベント。
- 【日時】 平成20年9月20日（日）～9月22日（火・祝）
- 【場所】 北防波堤ドーム（稚内港北防波堤ドーム特設会場）
- 【主催】 北防波堤グルメまつり実行委員会
- 【共催】 稚内観光協会・同青年部・稚内ホテル旅館業組合・稚内商工会議所女性部
- 【参加人数】 13,680名（3日間の延べ人数）



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 11

環境フォーラム

【概要】 宗谷の一番の魅力である「環境」と「観光」について、地域ならではの個性的な風景（環境）や暮らしぶり（社会）、食（特産）の提供を新しい観光資源として、どう育成していけば良いのかなどについて検討していくため、識者による講演会を開催し意見交換などを行った。

【日時】 平成21年10月6日（火） 13:30～16:00

【場所】 稚内商工会議所 2F会議室

【主催】 宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議、景観・環境分科会

【参加人数】 約50名



- 【概要】 「宗谷らしい道路景観」を考えていく上で、良好な沿道景観形成の観点から道路付属物（大型案内標識、固定式視線誘導標）の施設による景観への影響その他について考えるワークショップを開催した。
- 【日時】 平成21年11月6日（金） 13:30～16:30 現地視察ワークショップ
平成22年2月22日（月） 13:30～15:30 具体策検討ワークショップ
- 【場所】 国道238号沿線・現地、及び稚内合同庁舎 3階会議室
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会、稚内開発建設部
- 【参加人数】 7名（現地視察WS）、11名（具体策WS）



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

SY- 13

ポニーを走らす会

- 【概要】 冬の稚内の観光メニューとして、普段は郊外の牧場にいるポニーによる馬そり体験（主にちびっ子相手）を楽しんで貰う。
- 【日時】 平成21年2月7日（日）11:00～14:00
- 【場所】 稚内副港市場駐車場
- 【主催】 稚内のみなとを考える女性ネットワーク
- 【協力協賛】 稚内開発建設部、稚内市、稚内副港サービス、他
- 【参加人数】 約200名



- 【概要】 稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。
今年はモニターツアー客もキャンドル作り、点灯式に参加し大勢の市民とともに楽しんだ。また、真実の口を試みたが、年齢に関係なく多くの来場者に好評だった。各団体、町内会等との連携も4年目となり、さらにスムーズな連携活動となった。
- 【日時】 平成22年2月13日（土） 17:00～21:00
- 【場所】 稚内港北防波堤ドーム
- 【主催】 稚内みなとまちづくり懇談会
- 【協力協賛】 稚内市、宗谷支庁、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚内北星学園大学、市内高校3校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚内、中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、藤建設、中田組、協進運輸、海上保安部、など
- 【参加人数】 準備 120名、来場者 600名



【概要】 地域の自然環境・景観を守っていくことは、地域の経済（観光）と密接に関わっていることから、「環境と豊かさの両立」をテーマに環境への取組む啓発を宗谷エリア全体に広めていく必要があると考える。日本最北の離島、利尻・礼文で実際に行われている外来種混入防止や除去作業などの実践されている取組みについて、現地関係者を交えて検証・体験した。

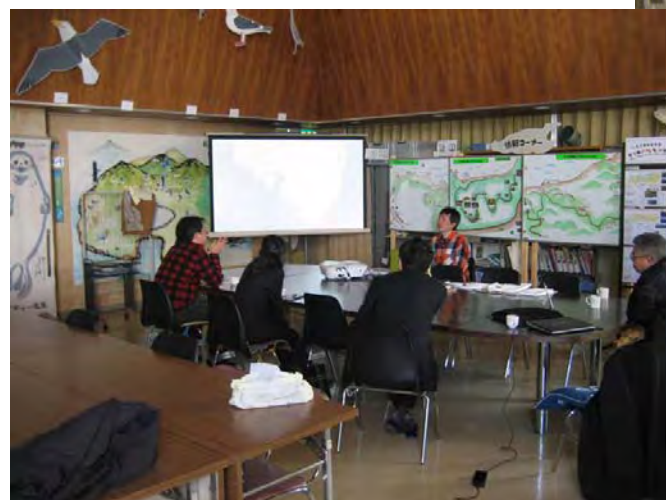
【日時】 平成22年3月9日（火）

【場所】 礼文島（礼文町）、稚内市

【主催】 NPO法人映像コミュニティ・ムーブユー

【協力協賛】 宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会、環境NPO礼文島自然情報センター

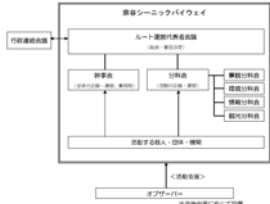
【参加人数】 7名



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ	報告者: 宗谷シーニックバイウェイ代表 岩間 幹生	報告年月: 2010/3/31
---------------------	---------------------------	-----------------

活動団体
NPO法人映像コミュニティ・ムーブユー／猿払イトウの会／宗谷建設青年会／未来のくらしと宗谷路（ネットワーク）を考える会／利尻島を考える会／利尻富士町宿泊業組合／稚内観光協会青年部／稚内商工会議所／稚内青年会議所／稚内のみなとを考える女性ネットワーク／稚内ホテル旅館業組合／稚内みなとまちづくり懇談会／フラワーマスター稚内／稚内観光協会／豊富町観光協会／猿払村観光協会／利尻富士町観光協会／利尻町観光協会／礼文町観光協会／宗谷バス株式会社／ハートランドフェリー株式会社 (計21団体)

ルート運営体制（活動団体）


	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	ルート運営代表者会議													観光案内所の情報交換、フットパス事業やチャーター機をりようしたエリア内観光などが好評を得ており、更なる向上に向けた取り組みを継続していく
	幹事会							● 10/7	● 11/4 (正副代表)	● 12/12				
	分科会				● 7/18 (観光)			● 10/7 (観光)		● 12/12 (観光)		● 2/24 (景観)		
	—													

ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ	報告者: 稚内開発建設部	報告年月: 2009/3/31
---------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	行政連絡会議の実施													3月に予定していたが担当者同士の日程調整がつかず、翌年4月の開催を予定

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ			報告者:稚内開発建設部		報告年月:2010/3/31		
	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成21年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	魅せるための景観形成	稚内空港線植樹帯維持活動	平成21年5月30日	(協力協賛)稚内土木現業所	稚内空港線(稚内空港前)の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。	魅せるための景観形成活動として清掃・植栽活動、また流木を利用したプランターづくり、冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベントに協賛している。更に宗谷らしい道路景観を念頭に道路付属物のあり方等について検討会を開催した。今後、地域全体で連携し取り組んでいく体制づくりを目指したい。	SY-3
		彩北わっキャナイト2010	平成22年2月14日	(協力協賛)稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年はモニターツアー客もキャンドルづくり、点灯式に参加し大勢の市民とともに楽しんだ。各団体、町内会等との連携も4年目となり、昨年よりさらに全市的な活動となった。		SY-14
		彩りプロジェクト2009	平成21年6月20日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。		SY-7
環境	自慢できる自然・雄大な自然景観の保全	彩りプロジェクト2009	平成21年6月27日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。	環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動を実施している。これらと連携し支援していける体制づくりを目指したい。	SY-7
		環境意識の啓発活動	平成22年2月14日	環境NPO礼文島自然情報センター	日本最北の離島、利尻・礼文で実際に行われている外来種混入防止や除去体験などの実践されている取組について、現地関係者を交えて検証体験した。		SY-15
観光	観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり	彩北わっキャナイト2010	平成21年2月14日	(協力協賛)稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年はモニターツアー客もキャンドルづくり、点灯式に参加し大勢の市民とともに楽しんだ。各団体、町内会等との連携も4年目となり、昨年よりさらに全市的な活動となった。	継続的に行われているイベントのほかに、新たなイベントも実施されている。	SY-14
		彩りプロジェクト2009	平成21年6月20日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。	これらは活動団体同士の連携により行われているものもあり、更に広がりを見せていくべきものとする。	SY-7
	観光振興・地域づくりイベント	2009WAKKANAIみなとコンサート	平成21年8月23日	(協力協賛)稚内開発建設部、稚内市	稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドーム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。	今後、国内外問わず対外的にPRしていく必要があるものと考えられ、これらと連携し取り組んでいく体制づくりを目指したい。	SY-9
		ポニーを走らす会	平成22年2月7日	(協力協賛)稚内開発建設部、稚内市	冬の稚内の観光メニューとして、普段は郊外の牧場にいるポニーによる馬そり体験(主にちびっ子相手)を楽しんで貰う。		SY-13

5. 平成20年度活動報告への助言に対する状況報告

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告者:宗谷シーニックバイウェイ代表 岩間 幹生	報告年月:2010/3/31
--------------------	--------------------------	----------------

平成20年度活動報告への助言	平成21年度 状況報告	備考
・地域へのルート活動の更なる浸透や、人材育成の取組の充実を期待する。	今年度の取組みの中では観光案内所の情報交換、チャーター機を利用したエリア内観光、フットパス事業などがあり、どの取組みも好評が得られた。次年度ではそれらの情報に関するデータベースの作成などの活動が求められてくる。また看板の整備に関しては、標識に関するワークショップの開催の効果もあって意識が高く、とくに道路標識の多言語化に向けた取り組みに関し、更なる活動の展開が期待されている。 また外国人のもてなしに関しては外語通訳や体験メニューのホスト役などに関する人材、またフットパス事業では案内ガイド役の人材などについて育成の充実が求められてくる。	

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告者:稚内開発建設部	報告年月:2010/3/31
--------------------	-------------	----------------

平成20年度活動報告への助言	平成21年度 状況報告	備考
・地域へのルート活動の更なる浸透や、人材育成の取組の充実を期待する。	官民協働での花植え活動などの長期継続を求めているが、現状として地域住民の参加が少なく、会議をはじめメルマガやニュースレター、各自治体の広報誌なども活用し、個別具体的な情報までを密に提供できる体制を考える必要がある。 これら地域連携に対し、双方を効果的に運用できる調整役の人材育成の充実が求められてくる。	